



6月定例会は2日～19日の18日間の会期で開かれ、条例案・各会計補正予算案などが上程され、議決されました。主な案件は次のとおりです。

西条市養護老人ホーム設置及び管理条例等を廃止する条例について

老人福祉施設「養護老人ホーム明水荘、石燧園、特別養護老人ホーム道前荘」と、知的障害者福祉施設「道前育成園、東予学園」の民間移譲を図るため、関係条例の廃止をするもの。

各施設については西条市行政改革大綱および集中改革プランで民間委託の推進、民間移譲を検討する施設として位置づけられていることから、内部で検討を重ねた結果を「公の施設の管理運営のあり方懇談会」に提示したところ、

ろ、民設民営方式が望ましいとの方向性が示されました。

一般会計(第2回)

- 補正額 22億7692万円
- 補正後の予算額 383億3003万円

補正額の主なものは次のとおりです。

【都市基盤の整備】

- ・壬生川地区まちづくり基盤整備事業 6億89万円
- ・第2期中央地区まちづくり基盤整備事業 1億9554万円
- ・喜多川朔日市線改良事業 2億9345万円

- ・船屋王至森寺線道路改良事業 1億1500万円
- ・交通安全施設等整備事業 7700万円
- ・都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業 3793万円

- ・(仮称)宝来団地整備事業 2億3311万円
- ・県営事業費負担金 1億7113万円

- ・【市民力の発揮による元気情報発信】
- ・西条プロジェクト「ISH I-ZUCHI」実施事業 1421万円

【農工商連携による地域産業の活性化】

- ・低炭素社会に向けた社会システム実証実験委託事業 840万円

【歴史文化の振興】

- ・近藤篤山顕彰事業 103万円

【農林業の振興】

- ・団体営基盤整備促進事業費補助金 6280万円
- ・地域用水環境整備事業 1036万円

- ・県営土地改良事業費負担金 1億2838万円
- ・国補林地道開設事業 7573万円

【教育の振興】

- ・ふるさと生活体験推進事業 744万円

【体育の振興】

- ・次世代育成支援スポーツ事業(柔道教室開催事業) 40万円

【その他】

- ・コミュニケーション施設整備事業費補助金 1086万円

国民健康保険特別会計

- 補正額 1億8506万円
- 補正後の予算額 125億4334万円

副市長に 大越康史氏 を任命

6月定例会において大越康史氏を副市長として任命することが同意され、7月1日付で就任しました。



大越康史氏

【大越氏の略歴】

昭和58年4月運輸省に入省後、第一港湾建設局地域整備調整官、国土交通省総合政策局国際業務課国際協力官、近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所長、航空局空港部計画課空港計画企画官等を歴任。48歳。

危険物安全週間 推進標語入選者表彰

西条市危険物安全協会が危険物安全週間行事の一環として行った推進標語の募集には8事業所から143点の応募があり、次の10名が入選されました。(敬称略)

■最優秀賞

『危険物 心の油断が事故のもと』 船井光治(日新工機(株)東予営業所)

■優秀賞

- 『怖いのは、危険物よりその「油断」』 横内智恵(株)クラレ西条事業所)
- 『危険物 小さな気配り 大きな安全』 上岡慎一(住友金属鉱山(株)別子事業所)

友金属鉱山(株)別子事業所)

■優良賞

- 『危険物 ゆるむ心が事故を呼ぶ』 伊藤保志(住友金属鉱山(株)別子事業所)
- 『優良賞』 竹中雅昭(株)ルネサステクノロジー西条事業所)、高須賀義久(住友金属鉱山(株)別子事業所)、星加祥男(株)クラレ西条事業所)、玉井真也(有エナジー安田)、森重人(四国計測工業(株)西条工場)、今川重喜(四国電力(株)火力本部西条発電所)



▲表彰式で賞状を受け取る最優秀賞の船井光治さん